

南地域まちづくり かわら版

防災がテーマの『地域交流イベント』を開催します

日時：10月27日（日）午前10時から

場所：大口南小学校

今年も『防災』をテーマに地域交流イベントを実施します！
小学生の皆さんからご応募いただいた、防犯や交通安全の優秀
作品（標語）の表彰式も行います。
詳しくは、配布されたチラシをご覧ください。



ふれあいまつり 2019 11月2日（土） 午前9時30分から

防災・防犯・交通安全に関するクイズや、かわら
版で掲載している“南地域のたからもの”クイズを
とおして、南地域自治組織の活動などを皆さんに PR
したり、防災に関する啓発も行う予定です。

皆さんご家族、ご近所誘い合ってご参加ください。



安全運転に心がけましょう！！

あおり運転や、ブレーキの踏み間違いによる事故、車の逆走など自
動車に関する事故が増えています。

急いでいたり、悩みごとがあったり…。

余裕がなく運転に集中できていないと事故につながってしまいま
す。

今一度、自分の運転を客観的に見てみませんか？

危ないと感じた事を直し、安全運転へ一歩、前進しましょう。

南地域のたからもの vol.25 ～農業と関わるカミサマ～



農業を営む人々にとって、五穀豊穡を祈ることは大変重要なことです。

祈るカミサマは地域や季節によって様々ですが、その中でも「山の神」は重要なカミサマです。

「山の神」は春になると山から降りて「田の神」となり、秋になると山へ戻ると言われ、むかしは旧暦の2月と11月に山の神を祀るための祭日がありました。

南地域にもある「山神」、「山ノ神」と刻まれた石碑は、「山の神」を祀るためのものです。

そして「山の神」とともに、農業で欠かせない水のカミサマも大変重要です。大屋敷新田の五条川沿い、五条橋にある「水神」と刻まれた碑は、五条川がもたらす恩恵を感謝するためのものです。

この碑は、大正4年（1915）に建てられたものですが、言い伝えによると、約5～600年前からあり、今の石碑は建て替えられたものだそうです。

『戸じまりを わすれないでね きけんだよ』

（平成30年度南小学校児童入賞作品）

一段と虫の音が大きくなってきました。

スポーツや行楽に絶好の季節となり、家を留守にする機会が多くなります。

カギのかけ忘れが多い台所・トイレ・浴室の小窓などわずかな時間の外出でもカギをかけるよう日ごろから家族で我が家の防犯対策を話し合い被害にあわないようにしましょう！

